

「VEILED(ベイルド)」

“Style with Function” をコンセプトに2023年4月からスタート。

デザインの原風景としてあるのは、90年代終わりから2000年代初めの空気感。
当時のTokyo,Newyorkのような、雑多な街の風景にフィットするアイテムを提案する。

「Messenger Bag “FACELESS”」

1st コアプロダクトとして、メッセンジャーバッグ「FACELESS」をリリース。
一般的なメッセンジャーバッグにはない特徴として、フラップが交換可能な点が挙げられる。
ユーザーそれぞれの個性に合わせ、ベールをかけるように表情を変える。
バッグの顔が取り換えられる。

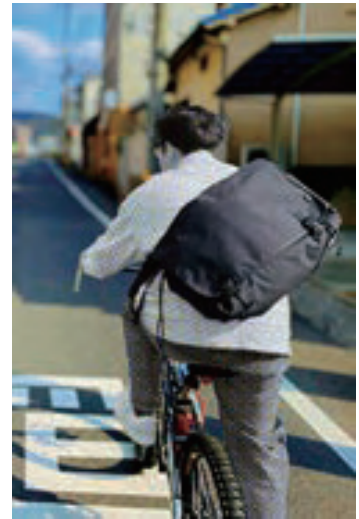
高耐久素材を用いて、機能的なディテールを備えながら、
デイリーに使用できる軽さと、ポップな遊び心を盛り込み、
自転車乗り専用のアイテムとしてではなく
多様化したファッション・ライフスタイルにマッチするモデルとしました。

Messenger Bag of Culture

1990年代終わりから2000年代初めにかけて、NYの街を縦横無尽に
駆け抜けていた、多種多様なスタイルを持つメッセンジャーたち。

生粋のサイクリスト風、スマートなアーバンカジュアル、ロッカー、
パンクス、ドレッド、白人、黒人、アジア人…、

渾然一体となった彼らに共通するのは、背中一面を覆うほどの
大きなバッグ。



メッセンジャーバッグと呼ばれるそれは、荷物を依頼主へ迅速に
引き渡すためにワンタッチでストラップを緩める機構が付いている。

そんな機能的なディテールを持ち、インパクトのある大きさが目を
惹きつけるメッセンジャーバッグは、2000年代初めごろになると
自転車乗りのみならず、ストリートファッションシーンから
コレクションブランドにいたるまで取り入れられた。

その独特なスタイルに魅せられ、現代的な解釈を取り入れた
デイリーユースなバッグとして“FACELESS”はデザインされた。